



西新潟中央病院

NST NEWS 第83号

NST: Nutrition Support Team

発行日：2021年4月7日

担当：NST委員会

編集：栄養管理室

連絡先：内線 1302

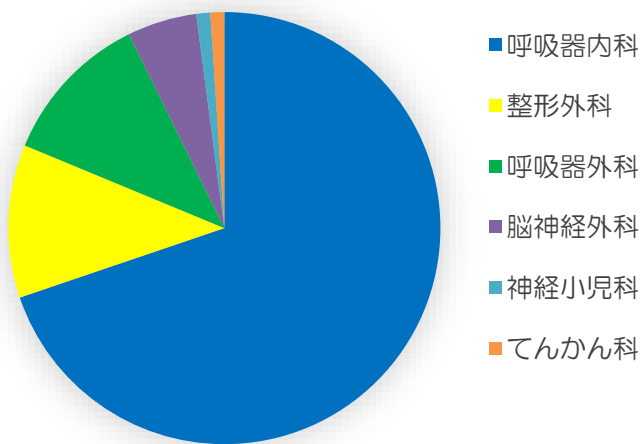
NST委員会からのお知らせ ～2020年度NST介入結果～

2020年度も多くのNST介入依頼を頂きました。ありがとうございました。
今回のNST NEWSでは、2020年度介入内容とNSTの活動についてご紹介します。



1. 介入内容

診療科別新規依頼件数 n=96



診療科別の傾向は例年通りとなっており、幅広い診療科から依頼を頂きました。(左図参照)
性別では男性は62名(65%)、女性は34名(35%)となっています。
平均年齢は77.9歳(12-95)と高齢な方が多い傾向となっています。
2020年度より結核患者のNST算定が出来るようになり、延べ78件(全体の17%)介入しました。
低体重、低Alb、食欲不振など様々な依頼があり、多職種で検討を行いました。

2. 活動

毎週火曜日 14:30 から 7階ラウンジにて医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフ (PT や OT) ・栄養士で介入患者全員のカンファレンスを行い、その後各患者をラウンドしています。ラウンド時には病棟看護師にも参加してもらい、より詳細な情報を教えてもらっています。病室でプランを患者本人や病棟看護師と話し、翌日には電子カルテ上のNST回診記録に内容を反映させています。NST回診記録には体重や血液検査データ、食事内容など色々ありますが、一番下の「NSTより〇〇〇」が提案内容となっています。

主治医からの依頼があって初めてNSTが介入できます。NSTチームから主治医に提案を行っていますが、より患者と接する機会の多い、看護師、リハビリスタッフの気付きがとても大切となっています。NSTの介入はどのくらいのだろうかと思う方がいましたら、情報提供のほどお願い致します。また、血液検査データで栄養状態の確認は出来ますが、食事の過不足を評価するには体重の推移がとても重要です。毎回のご願いとはなりますが、定期的な体重測定もよろしくお願い致します。

定期的に多職種参加の委員会も開催し、情報共有を行っています。

NST NEWSではこれからも色々情報発信していきたいと考えています。トピックなども取り上げて行く予定ですが、取り上げて欲しい内容のリクエストもお待ちしています。
今年度もNST活動にご協力のほどお願い致します。

《文責：栄養管理室 松本 健太》